

竹村を明るくする会

竹村地区に設置された
センサーライト約200機の
メンテナンスを行い地
域の安全を推進

今年度の活動内容

- ①毎月の定期点検の報告を受け、
毎月土曜日2回の修復作業の定着。
- ②スイッチ無しへの回路変更全機完了。
回路変更により【故障激減】となる。
- ③バッテリーの交換増加に伴い、チェッカー
でバッテリー電圧判定作業を定着。
- ④新メンバー2名加入にて後継者を育成。

活動成果・課題

- ①工科高校で技術説明会実施。
生徒たちと情報共有と交流を深めた。
- ②ライト部の故障安定化ができた。
ソーラパネルの角度維持に挑戦。

県立豊田工科高校で活動説明



団体名

土橋 花と緑を育て守る会

事業名

土橋自治区内の花と樹木を 地域の皆で楽しく植栽し育てていく事業

主な活動場所

豊田市竜神地域コミュニティ内 土橋自治区内

●事業目的

- ・自治区内に整備される公園は、区民が使い易く憩いを受けられると共に自然災害などの発生時に避難場所となり得る。
- ・日頃は区内の公園巡りを通じて健康で憩いのある空間を形成すると共に除草などのケア作業を通じて区民同士の懇親を深める。

●令和6年度の活動内容、活動の様子

- ・4月…令和6年度 土橋自治区内の公園整備を検討するグループ『公園ワーキング』の構成メンバーに過去の取り組みを紹介して 年間計画を提案・承認を受ける。
- ・5月…土橋区画整理事業で整備予定の公園予定地6カ所を現認し、公園整備計画を設計図を見ながら説明
- ・9月…整備予定の公園予定地6カ所のうち（整備途中の2公園を除いた）4公園の整備計画を従前の県と市の合同作業から 国と市の整備に変更するための条件を確認当初計画を見直し 植栽準備を繰り延べ 次年度整備計画を見直す。

●活動の成果・課題

- ・令和6年に整備予定の2公園が工事を継続(2年目) 令和7年3月完成予定の目処がたつ
- ・令和7年以降の公園整備のための布石ができた。(国の予算申請を受けて整備に切り替え)

写真1 4月会議全景



写真2 公園用地 現地確認(土橋公園)



パース図1 土橋公園(マレット場拡大・遊具・四阿)



写真3 マレット場を望む(矢印①)



写真4 踏み台遊具・背伸ばしベンチ



写真5 ぶら下がり棒・四阿



写真6 土橋八幡社東公園(鉄棒 植栽 矢印②)



パース図2 土橋八幡社東公園



写真7 土橋八幡社東公園(ステップ遊具、四阿)



竹中脳げんき会

令和6年度わくわく事業補助金

事業名：地域高齢者の心身の健康維持事業 主な活動場所：竹中区民会館

実施日時：毎月第2木曜日 13:30～15:30

対象者：竹中自治区および近隣地域の高齢者

●事業目的

- ・地域高齢者が定期的に集まり、運動やゲームを行い交流することで、地域高齢者の日常のふれあいを促進する。
- ・参加者の心身の健康維持、健康寿命の伸長を計る。
- ・地域高齢者が元気になることにより、地域活性化を図る。

●令和6年度の活動内容 会員36名/参加者 平均20名

- ・毎月第2木曜日の午後、竹中区民会館で講師指導のもと**運動レクリエーション**（ストレッチ、筋トレ、リズム運動、脳と体を一緒に使う運動）を行なった。 8回
- ・運動レクリエーションの後、**室内で軽スポーツ**（モルック、ボッチャ、室内デスクゲーム）、**自製ゲーム**（カードひっくり返し競争）、**パズル**（ウボンゴ）など、いろいろな頭と体を使う活動を行なった。しりとり、早口言葉、言葉探しなどの**言葉遊び**も行なった。
- ・屋内ばかりでなく外に出て、春、秋の2回、初音川ビオトープにて**グランドゴルフ**を行なった。この時、ビオトープ近くの田で**コスモス鑑賞会**も行なった。
- ・地区内の安藤邸にて8月、恒例の**ぶどう狩り**を楽しんだ。
- ・創作活動として、8月に**ちぎり絵**（外部講師の指導）、12月に**しめ縄飾り作り**を行なった。しめ縄飾りは会員同士が教え合っで行なった。
- ・**脳トレ問題**を自製し、毎回宿題として持ち帰った。

●活動の成果、課題

- ・身体の維持・強化を目的とした運動レクリエーションと脳の刺激・活性化を目的としたゲーム、創作活動を組み合わせた多様な活動を楽しめた。事業目的の達成に寄与できたと思う。
- ・高齢化のため参加できない会員が出てきているが、竹中自治区の近隣地域から参加する人も現れ（5名）、活動が広がりを見せている。
- ・参加者の平均年齢81歳の会が、活発な活動を継続していくために面白いゲームを開拓して行く必要がある。



運動レクリエーション



モルック



ボッチャ



グランドゴルフ



ぶどう狩り



言葉遊び



しめ縄飾り作り

土橋巫女舞保存会



・事業名→巫女舞保存会活動を通じて
青少年の健全育成と地域活性化を図る

・主な活動場所
→土橋自治区



1. 事業目的

- 地域の伝統文化である「巫女舞」保存会活動推進により幅広い世代間、団体間での交流を促し、地域の協力を得て、次世代へ巫女舞文化の継承をはかると共に青少年の健全育成、土橋の町づくりに寄与する。

2. 活動内容（・定例会：1回/毎月　・主な行事を下記に示す）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
夏休み 巫女舞体験会			★ 区民夏祭り 巫女舞披露	★	★ 敬老会 巫女舞披露	★		秋のお祭り 巫女舞披露	

3. 本年度活動成果

1) 巫女舞衣装の確保

（地域法人・団体の寄付により）

→巫女舞参加保護者の負担を
低減し誰でも参加できる
環境整備

2) 会員の巫女舞講習会受講

→巫女舞指導の自立化

3) 従来の小学生対象を 中学生にも拡大

→青少年の健全育成、活動の
拡大

4. 活動状況写真

1) 夏休み体験会 7月25日～7月30日



2) 区民夏祭り 8月2日



3) 敬老会 9月7日



4) 秋のお祭り集合写真 10月13日



5) お祭り巫女舞披露 10月13日



竹中東山会

令和6年度わくわく事業

事業名：児童、幼児、老人のための安全、安心な街づくり事業

実施日時：毎日 竹村小学校児童登、下校時（小学校休校時は除く）

対象者：竹中東山地域の幼児、児童、独居老人、老人世帯ほか

●事業目的

- ・竹村小学校児童の見守りを通じて、世代交代をはかる。
通学路、通園路の整備、児童集合場所や遊び広場の整備を実施。
- ・老人家の周辺道路や庭、生垣の整備を実施。
- ・空き家周辺の環境整備を通じて人との交流を図り住みよい街づくりを推進。

●令和6年度の活動内容 会員30名/毎日参加者 平均15名程度

◎毎日竹村小学校児童の登、下校の見守りを実施。(学校から集合場所)

集合場所の整備（草刈り、花壇の手入れ、休憩場所整備とう）

集合場所から学校までの通学路の整備（草刈り、樹木の選定とう）

子供園周辺の通園路の整備（草刈り、土手焼き、道路の補修とう）

◎独居老人家庭の周辺環境

垣根の整備と庭の草刈り（最低限の範囲） 4件依頼

蛍光灯の取り換え、手すりの補修、窓ガラスの修理の手配とう。 8件

樹木の伐才と害虫駆除の消毒作業 6件

◎空き家の周辺の環境整備

垣根の整備と庭の草刈り(最低限の範囲で持ち主の許可家) 3件

樹木の伐才と害虫駆除の消毒作業 3件

ゴミの回収と見た目の整理 3件

◎老人家庭の環境整備と依頼事の対応

燃えるゴミの運搬、電気類の修理(軽作業) 28件

樹木の伐才と害虫駆除の消毒作業 8件

●活動の成果、課題

- 子供のも守りを通じて交流ができあいさつもかわせる様になった。
- 空き家は手を入れないと、**ゴミ**(空き缶、ペットボトルとう)が捨てられ**害虫の住処**化となってしまった。
- 老人家庭はゴミ袋出しを頼られている状態で、本来の異常事態の場合援助が守られていない。
- ◎会費を出しての活動為、**子どもが卒業すると見守り活動から離れていく人**が出だして、メンバーの増員に苦労しています。



通学のみまもり



集合馬車の花壇の整備



通学路の整備



歩道の整備



空き家の環境整備



独居老人家の整備

野菜ひろば 竹下

たけしも

事業名：野菜作りを通した子どもや地域社会の交流促進と遊歩道花壇の管理による景観作り事業

活動場所：豊田市竹・本町学区（一部子ども食堂（前林））

活動年数：10年目（平成27年4月設立）

活動人数：15名（平均年齢 77歳）

【今年度の活動内容】

- ① ・竹村、住吉、竜神こども園の園児に枝豆、さつま芋収穫、大豆（節分用）の豆たたきと選別を実施
・七夕飾（夏野菜）の野菜の提供を行い“野菜に触れる”機会を増やし園児の「食育の場作り」に貢献
・要望があれば、園内菜園管理にもアドバイス



芋差し（さつま芋）



さつま芋の収穫



七夕野菜の紹介



大豆の収穫（豆たたき）



唐箕



ジャンボカボチャ



野菜の授業 ↑
バルーン ↓

【活動①の成果・課題】
各行事を通して、園児への「食育」に貢献

- ② 竜神ふれあいまつり
・「重さ当てクイズ」のジャンボカボチャの提供
・野菜の展示（一部こども園等協力）
・バルーンアートの作成&提供で協賛



【活動②の成果・課題】
活動により行事を盛り上げる



- ③ 子ども食堂2カ所「なないろ竜神」「前林ひまわり食堂」への定期的（毎月1回）な野菜提供、可能な範囲での福祉活動に貢献

【活動③の成果・課題】

- ・貯蔵可能野菜を中心に栽培
- ・子ども食堂の献立と栽培野菜の連携



- ④ 遊歩道（3カ所）の花壇管理を行い、地域の景観作りを実施

【活動④の成果・課題】
花壇整備し景観保全、地域で地域を守る機運をあげる



- ⑤ 学校への樹木消毒（春秋2回）の実施



【活動⑤の成果・課題】
学童の安全に寄与

- ⑥ 自治区や竹下環境保全会に出される野菜栽培のアドバイスを行う



- ⑦ 活動費用捻出（団体負担1割）のため、余剰野菜の販売



【活動の成果・課題】

- ・活動が年数を重ね、地域住民にボランティアの意義が浸透
- ・こども園園児とは各種行事で馴染みの関係となり、「野菜ひろばさ〜ん」と、「食育」や「挨拶」に貢献
- ・関係団体（交流館、子ども食堂等）に活動の趣旨を理解され、収穫野菜を有効利用することが可能



ご協力
ありがとう



元気むつみ会

高齢者の健康維持活動

つちはし区民会館と市内周辺

●事業目的

- ① 高齢者が、心身とも元気で活動することで地域の活性化を図る。

●今年度の活動内容・活動の様子

- ① 楽しく、お喋りしながらのウォーキング
- ② ストレッチと筋トレ
- ③ 講師の先生による、踊り・仙骨美体操の実施と落語を楽しむ

●活動の成果

- ① 参加者からは、転倒災害  & 寝たきり  高齢者がなくなってきた。

- ② 参加者は、日頃より運動習慣  を身に付けだした。

- ③ 皆さんが、明るく  元気  になりました。



元気一杯
むつみ会



土橋 JSC

Junior Sports Culture Club

ジュニア スポーツ カルチャー クラブ

事業名 土橋小学校の授業後のクラブ活動運営事業

主な活動場所 土橋小学校

活動日	4～10 月初旬 火・金曜日（7,8 月はお休み）
活動時間	6 時間目の授業終了後（4 時頃）～5 時
対象	4～6 年生
種目	サッカー、ミニバスケットボール、ファンファーレ（金管楽器バンド）
参加人数	86 名（サッカー 24 ミニバスケットボール 50 ファンファーレ 12）

豊田市の小学校で教員指導による部活動が全面廃止になってから 3 年が経過しました。

土橋 JSC では、わくわく事業で御支援をいただき、地域指導者による土橋小学校の部活動を継続しています。

◆家庭の経済状況によらず、意欲のある児童全員が活動に参加できること。

◆保護者の送迎を必要とせず、授業後に安全な場所（小学校）で活動が出来、通学団で安全な時間に帰宅できること。

以前の教員指導による部活動と同じように、子ども達に活動の場を提供しています。



参加児童の感想

- ・地域の先生や、上級生と一緒に活動出来て楽しかった。
- ・みんなと協力して頑張れた。
- ・試合では負けてばかりだったけれど、楽しかった。
- ・いろんなことを学んで、すごく楽しかった。
- ・もっと試合がしたかった。



保護者の感想

- ・他学年の子と触れ合うよい機会となりました。
- ・食欲も増え、寝付きが良くなりました。
- ・運動は苦手だったけれど、自信がついたようです。
- ・JSC の出来事を自宅で話してくれるようになり、会話が增えました。
- ・放課後の空いた時間を有意義に使う事が出来た。（ゲームをする時間が減った）

活動の成果・今後の課題

指導者や補助員の皆様の協力のおかげで、大きなトラブルもなく、参加児童たちは毎回楽しく活動することができました。予想以上に暑さが 10 月まで続き、やむなく活動中止する日が多くなってしまい、子どもたちはとても残念そうでした。

体育館にエアコンが設置され、次年度は暑さ指数が高い日でも安全に活動ができるので、多くの児童や保護者の要望に応え、活動日を増やしたいと考えています。

令和6年度の活動報告

幸せ

愛・Eyeウォーク



「大事な人（家族・仲間）を愛し、地域を守る」を“愛言葉”に、自分の目（Eye）で・肌で・耳で課題を感じ、問題解決に向かって歩（ウォーク）を進める集団です。

活動地域 東田自治区

住み良いまちづくり、伝統文化・文化財を後世へと繋ぐ事業

☆今年度の活動内容・活動の様子

達磨窯展示会場の整備



達磨窯周辺の環境整備と花植え



達磨窯の見学ツアーを開催しました

自治区全戸配布

【全戸配布】
『小学生以下対象による』
達磨窯保存会 達磨窯
見学ツアーの募集
令和6年10月12日(土) 9時30分
ハローホールふれあい広場に集合

スケジュール
9時30分～10時 達磨窯の見学と講義
10時～10時45分 達磨窯の見学と講義
10時45分～11時 ミニ瓦づくり体験
11時～11時45分 達磨窯の見学と講義

募集案内 参加費無料・先着20名様
【応募】
●募集期間：令和6年10月12日(土)まで
●応募方法：ハローホールふれあい広場に集合
【応募】
●募集期間：令和6年10月12日(土)まで
●応募方法：ハローホールふれあい広場に集合

加藤さんによる講義



達磨窯内部での説明



親子によるミニ瓦づくり体験



回覧板で報告

市指定有形民俗文化財 令和6年10月12日(土)
寿町の達磨窯(だるまがま)見学ツアー＆ミニ瓦づくり体験を開催しました

達磨窯の構造や内部の様子を写真で紹介。窯の構造や内部の様子を写真で紹介。窯の構造や内部の様子を写真で紹介。

<達磨窯パンフレットの作成>

寿町(東田)の達磨窯パンフレット

達磨窯の構造や内部の様子を写真で紹介。窯の構造や内部の様子を写真で紹介。窯の構造や内部の様子を写真で紹介。

達磨窯の構造や内部の様子を写真で紹介。窯の構造や内部の様子を写真で紹介。窯の構造や内部の様子を写真で紹介。

ブルーシートの仮設置



☆活動の成果・課題

やっと文化財の伝承に向かって第一歩を踏み出す事が出来ました。なかでも、目標であった見学ツアーを開催出来た事は、大きな成果でした。
しかし、文化財伝承の意図、教材、継承者の加入等々多くの課題がありますが、メンバーと議論を進めながら、東田の宝“寿町の達磨窯”を見守っていきます。

令和6年度たから会活動報告書

市の補助金が9割に減額されたため会費の徴収をしたところ、会員数は16人に減少しましたが、これは名前だけでほとんど参加されなかった方が抜けられたということで、活動状況には大きな変化はありませんでした。今年度は、豊田市の「ずっと元気プロジェクト」に参加されているナゴヤダンスアカデミーより半年間6回の講師派遣を受けて、新しい内容の活動を行うことができました。継続している愛知県健康づくりリーダー、魔女のロマニー、「こゆる～な快芯法」のまあいさん、音楽講師の白川さんなど多彩で楽しい活動を実施することができました。

たから会令和6年度実績（会場は竹上区民会館）

活動時間：9:30～受付、脳トレ。10:00～ストレッチ・筋トレ・レクリエーション～11:30

月日	曜日	講師	参加者
4/5	金	まあい	11
4/20	土	歌講師（白川）	11
5/10	金	依頼三浦リーダー	8
5/18	土	歌講師（白川）	13
6/7	金	市派遣リーダー	12
6/15	土	ロマニー・歌講師（白川）	14
7/5	金	NDAコグニステップ	12
7/20	土	市ヘルサポ・歌講師（白川）	12
8/2	金	NDAコグニステップ	10
8/17	土	歌講師（白川）	14
9/6	金	NDAコグニステップ	13
9/21	土	歌講師（白川）	11
10/4	金	NDAコグニステップ	14
10/19	土	ロマニー・ジュン	12
11/1	金	NDAコグニステップ	15
11/16	土		13
12/6	金	NDAコグニステップ	13
12/21	土	ロマニー・ジュン	14
1/10	金	市派遣リーダー	10
1/18	土	まあい	14
2/7	金	市派遣ヘルサポ	12
2/15	土	まあい	14
3/7	金	市派遣ヘルサポ	
3/15	土	ロマニー・ジュン	

2月までの延べ参加者数 272人



ナゴヤダンスアカデミーの講師によるタオルを使った準備運動
静かなBGMの流れる中ゆっくりとストレッチを主にした運動で
身体をほぐしていく。



赤・黄・緑・青の4色を使ったハンゴを使ってコグニステップ
右と左を交互に踏み出す基本のステップから、赤は外に、黄は
手を叩く、緑は冷蔵庫の中にある物を言う、青は手を上に
慣れたら一つずつ課題を増やして脳トレを進める



こゆる～な快芯法 笑顔を忘れず筋肉を緩めて身体のバランスを整える



ストレッチでしなやかな身体を維持する
体側、首、肩、背中、胸、腰、腿の前・後(写真は腰)
健康づくりリーダーの指導で15数えながら



元気を伝える魔女ロマニー・ジュンさんに操られ、歌に合わせて
踊られる 音楽講師の白川さんとのコラボで新しい境地に
誘いこまれるよう



両手で自分をハグして「かわいい かわいい だ～い好き」を
3回唱えて魔法にかかる
魔女の魔法にかけられ、みんな元気になっていく

子ども未来Project

～遊びを通して、作ろう子どもの居場所！つなげよう地域の輪～

@竜神交流館



子どもスタッフが作成したチラシと来場者の投票で決まったグループのアイコンです。

【事業目的】

- ①コロナを経験し、様々なイベントが縮小されてしまい、子どもたちがのびのびと遊べる場や時間が減ってしまった為、集団で遊ぶ楽しさや場を提供していく **→お楽しみ会（レクリエーション）**
- ②子どもたち自身が、フリーマーケットで商品や遊びを販売し、地域の方々にご購入いただくことで、地域の交流の促進を図り、また、お金の流れを学べるようにする **→子どもフリーマーケット**



子どもスタッフが考えて準備した遊びで楽しめました。子どもだからこそ柔軟な考えや臨機応変な進行で、参加者も主催者側も楽しめているようでした。

【今年度の活動内容・活動の様子】

レクリエーションは子どもスタッフが考え工夫し、年齢関係なく体を動かして楽しめるようにしています。（スリッパカーリング、福笑い、大型神経衰弱...etc）参加してくれる子どもたちも汗をかくほど熱心に遊んでくれたり、はじめまして同士でも笑顔で協力する姿などが見られました。また、フリマでは子ども自身が考え準備したお店で、お金のやり取りなどの体験を通してお金を稼ぐ大変さや売れる喜びなどを感じられている様子でした。

【活動の成果・課題】

活動初年度の今年は6月9月2月にイベントを行い、累計100人程の方にご参加頂けました。

フリマの出店者からも「また参加したい」との声をきくことができました。

また、12月には竜神子ども会のクリスマス会にて、レクリエーション担当として参加し、とても喜んでもらえました。フリマでは同じ出店者でも都度出店内容を考え変更したり、見せ方を工夫したりと、体験を通して仕事の楽しさや大変さを学んでいるようでした。

今後の課題としましては、フリマへの集客だと思っています。地域の多くの方々に興味を持っていただけるようスタッフで相談し、SNSでの更新の頻度をあげたり、別の開催場所の検討などを行っていこうと思いました。



来客数は天気や他場所でのイベントなどに左右される中、各子ども店長も「いらっしゃいませ」の声かけや値引き対応など考えて行動していました。

竹村チャラボコ保存会

事業名：伝統的郷土芸能継承事業

主な活動場所：豊田市内各所（主体は竜神地区内）

日常の練習は、豊田市中町（竹中区民会館）



1 事業目的

- ・チャラボコは、日本全国でも当地域（矢作川沿いの西三河）のみで見られる特有のお囃子
- ・竹村のチャラボコは、江戸末期に矢作から各地を経て竹村に伝わったとされている
- ・昭和16年頃までは、10月の祭礼時に奉納されていた。戦争により中断されてから50年程の後に、地域内で復活の声が聞かれるようになり、関係自治体の協力を得て平成元年に竹村小学校の課外活動で復活した。
- ・その後、平成10年に地域住民での確実な保存活動が必要との考えから、「竹村チャラボコ保存会」が組織され日々の練習や、各種イベントへの参加により伝統的郷土芸能の周知を図り継承に努めている。
- ・豊田市文化保存事業における伝統的郷土芸能団体として認定を受けチャラボコの保存・継承を目的に活動

チャラボコチャラボコ
ピーひゃら ピーひゃら



2 令和6年度の活動

〇わくわく事業

- ・今年度は、チャラボコ太鼓（小締め太鼓）の破損等に対応するためチャラボコ太鼓の革（2枚）、革固定用のタップネジ（24本）と譜面台（2台）を購入

〇日常活動

- ・毎月第二日曜日と第四日曜日を練習日として、竹中区民会館にて活動

〇イベント参加

- ・西田町さくら祭（4月）**新規**
- ・厳島神社の夏祭りにてオープニングに参加（7月）**新規**
- ・竹中自治区のウォーキング大会のオープニングに参加（10月）
- ・竜神ふれあいまつりのイベントとして太鼓体験会実施（11月）
- ・子ども食堂「なないろ竜神」にて演奏と太鼓体験会実施（8月、1月）**新規**
- ・本町さんまつりでのオープニング参加（11月）**新規**
- ・豊田市博物館にて民俗芸能祭に参加（11月）
- ・カウントダウンイベント（竹八幡社、津島社）への参加（12月）**新規**
- ・豊田市今町の特別養護老人ホーム「豊水園」へ慰問（1月）



太鼓の革



タップネジ



譜面台



西田町さくら祭



厳島神社



ウォーキング大会



ふれあいまつり



本町さんまつり



民俗芸能祭



子ども食堂



カウントダウン



豊水園

3 活動の成果

- ・令和6年度は、初めての参加依頼が**5件**（西田町さくら祭、厳島神社夏祭り、本町さんまつり、子ども食堂、年越しカウントダウン）あった。これは、日頃の活動が地域に浸透した成果と考える
- ・新規加入会員が1名あったのも成果であるが、まだまだ継続して会員増を図ることが必要



元 気 ア ッ プ 本 町

事 業 名 : 地域の高齢者を対象とした健康維持活動
 主な活動場所 : 本町自治区 第二集会所
 活 動 日 時 : 毎月 第4木曜日 13時30分～

○事業目的

- ・地域の高齢者が気楽に参加し、コミュニケーションの場にする（継続）
- ・毎月健康測定して自己管理、異常時は健康相談（病気の早期発見、早期治療）
- ・日々のウォーキングの習慣（自己管理）
- ・脳トレでボケ防止 演奏者により合唱で咽頭挙上筋、肺機能を鍛錬
- ・健康講師による、ストレッチ、筋トレで体力の維持（地域行事に参加）
- ・派遣講師による健康教室



○今年度の活動内容・活動の様子

- ・健康測定、脳トレ 演奏者による合唱
- ・健康講師による、ストレッチ、筋トレ（体力維持）
- ・地域活動に参加
- ・派遣講師による健康教室
「フレイルを予防しましょう」の受講



○活動の成果・課題

- ・資格保持者の指導で、活動時の怪我防止と個人への指導で健康管理が図れる
- ・参加者募集するも、退職年齢延長により、高齢者の若手がない



地域活動



あぐり本町

事業名

子どもの健全育成を通して地域づくりを推進する事業

活動場所

豊田市本町共和 水田

【目的】

- ・認定農業者の協力で農地の確保と地域参加者の協力でコスモス種を播種を行い
景観作りコスモスの鑑賞と種取等でコミュニケーション作り
- ・こども園の田植え・稲刈り体験を通じて、子供たちが、土にふれ合い、また米作り
地産地消 また餅つき・しめ縄作り日本文化の思い出作りと伝承を図る

【今年度の活動内容・活動の様子】

- ・令和6年5月14日から田植え用、稲苗作り開始し5月末代かき6月9日子ども園園児42名
参加し田植え 8月24日しめ縄作り用稲刈り 10月14日子ども園園児86名参加稲刈り
12月13日子ども園で餅つきしめ縄作りでこども達に思い出で作りと伝承が出来た。

- ・コスモス栽培は麦収穫後跡地利用し7月27日田耕し⇒コスモス種子散布⇒田耕し
⇒除草剤散布 9月17日迷路作り⇒10月11日からコスモス観賞オープン
⇒11月17日からコスモス種子採取 ⇒11月29日コスモス刈取り田耕し

【活動成果・課題】

- ・活動計画は事故怪我も無く計画通り出来た。今年度は怪我に気を付け稲刈り時の
稲の先で目を傷つき防止で子ども大人も**保護メガネ着用を励行**し安全確保が出来た。
- ・各活動に多くの方に協力して頂きコミュニケーション向上とふれ合いが図られた。

※稲 コスモス作りは異常気象で熱中症アラート発令で夏場の雨量が少なくコスモスの発芽不良
稲はカメシ発生と地力低下の影響で稲病害発生などがあり難しい年であった。

来季も子ども園と早期連絡を取り稲作り体験及びコスモス栽培も長期気象情報を参考に
今年度の活動を参考に成果ある活動にしたい。



6月9日 子ども園田植え体験



7月27日コスモス種播種作業



8月24日しめ縄用の稲刈り



10月14日コスモス開花状況



10月8日子ども園稲刈り前(カメシ病害虫発生被害)



10月14日子ども園稲刈り体験



10月14日子ども園稲刈り参加者



12月13日子ども園餅つきとしめ縄作り

今の子どもたちは、性の情報に簡単にアクセスできるようになり、商業目的による間違った性の情報を目にすることが増えています。このような間違った情報に触れる前に、愛情をベースにしたあたたかな性を伝えたい！というお母さんやお父さんの思いでこの活動を始めました。
科学的な根拠のある正しい性の知識を公教育で伝える事で、子どもたち一人一人が自分も相手も大切に、安心と安全を選択判断できるようになること。また地域の大人・教職員・保護者も共に学ぶことで、安心して暮らせる地域づくりに繋がることを目指して活動しています。



若林・若園・竜神の子ども 1609 名・大人 128 名・合計 1737 名に、
国際基準の「包括的性教育」をベースとした性教育講座をお届けすることができました。

専門家による性教育講座（実施人数）

		こども	おとな	教員	合計
高岡学区	若林東小学校(5年生)	64 人	7 人	2 人	73 人
	若林西小学校(5年生)	57 人	0 人	2 人	59 人
	高岡中学校(1年生)	123 人	3 人	4 人	130 人
若園学区	若園小学校(4年生)	136 人	0 人	4 人	140 人
	若園中学校(1年生)	122 人	2 人	4 人	128 人
竜神学区	竹村小学校(5年生)	96 人	9 人	4 人	109 人
	竜神交流館(低学年親子)	65 人	54 人	0 人	119 人
	合計	663 人	75 人	20 人	758 人

※各講座では性教育本を展示しています。

自分たちで行える無償の活動（実施人数）

	プール前の 読み聞かせ (小学1年生)	プライベート ゾーン を学ぶ授業 (小学2年生)	境界線と同意の ワークショップ (中学1年)	教員向け 動画視聴 & アンケート (教員)	合計
若林東小学校	90 人(3クラス)	81 人(3クラス)	—	—	171
若林西小学校	47 人(2クラス)	45 人(2クラス)	—	—	92
高岡中学校	—	—	123 人(4クラス)	—	123
若園小学校	110 人(4クラス)	125 人(4クラス)	—	—	235
若園小学校	—	—	—	33 人	33
若園中学校	—	—	122 人(4クラス)	—	122
竹村小学校	109 人(4クラス)	94 人(3クラス)	—	—	203
合計	356 人	345 人	245 人	33 人	979 人



その他

性教育本の貸し出し：今年度は4校の小学校に性教育本を5冊ずつ貸し出ししました。
包括的性教育への理解活動：ワッカマルシェ出店：活動紹介やワークショップ等を地域の方に向けて実施。

日々の活動・情報発信→



Facebook



Instagram



今年度新たな取り組み 教員向け動画視聴&アンケート（一部結果報告）

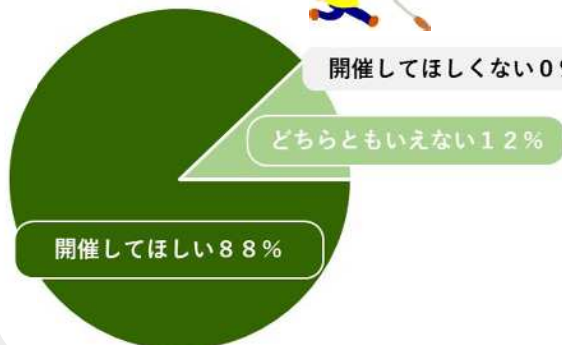
設問5・今後も学校で、子ども向けに包括的性教育を実施してほしいと思いますか？

今後の子供向け講座の継続希望88%
／実施してほしいは0%

先生方のコメントより

・「同意をとること」や「自己と他者の違いを前提に互いを尊重すること」の大切さについて多くの関心をお持ちいただきました。
・教師として、今後学びあいを深めたい観点として、「発達段階に応じた包括的性教育」「ジェンダー」などがあげられました。

設問5	人数	%
開催してほしい	29	88%
どちらともいえない	4	12%
開催してほしくない	0	0%
総計	33	100%



（今後の課題）

各地域の保護者から共感をいただき、団体メンバーも着実に増加。
ただ、メンバーの子どもが小学校を卒業していくため現役小学校保護者メンバーが減少傾向。学校との関わりを大切にしながらか活動できる現役保護者メンバーを増やすなど長期継続的な体制を目指していく。



←メンバー募集！
わっかのたね公式ラインにご連絡ください。